

公益社団法人愛知県医師会 第10回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年6月23日(木) 午後2時30分～午後4時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義政 市川朝洋

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕

西山 朗 檉尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子

瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生 野田正治

林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

議事録作成者 加藤 結 花

※林理事遅刻の為、承認事項1～協議事項9については、24名(うち理事18名)にて審議した。

※日本医師会山本續子理事は午後3時40分来館のため、報告事項1は、報告事項11の後に行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団(理事長 山川利治)主催の平成28年度がん征圧月間運動行事〔9/1(木)～9/30(金)〕の共催について

②愛知産業保健総合支援センター(所長 山本 楯)主催の日医認定産業医研修会の共催

について

③がん就労を考える会（代表世話人・愛知県がんセンター中央病院副院長 岩田広治）主催の「第2回がん就労を考える会」〔10/29(土)〕の日医認定産業医研修会の指定申請並びに共催について

④一般社団法人名古屋市医師会(会長 杉田洋一)主催の平成28年度第3回名古屋市かかりつけ医等心の健康対応力向上研修(医師対象[成人Ⅱ])〔11/19(土)〕の共催並びに日医認定産業医制度における指定承認について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)第13回日本うつ病学会総会（会長 尾崎紀夫）主催の「第13回日本うつ病学会総会／第18回JDC市民公開講座」〔8/5(金)・6(土)〕の後援について
榎尾理事より説明され、承認された。

(3)平成28～29年度藤田保健衛生大学医学部4、5学年臨床実習「地域医療」への協力について

榎尾理事より説明され、名古屋市医師会、東名古屋医師会、刈谷医師会、医療法人協会より報告のあった医療機関がポリクリ受け入れ医療機関として承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	7/25(月)	第4回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	601 会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
2	7/25(月)	病院の認知症対応力向上事業 第3回認知症対応病院実地指導企画支援会議	5階医師連盟会議室	野田理事 林理事

3. 平成28年版愛知県勤務医師名簿の作成及び発注先について

伊藤(健)理事より説明され、駒田印刷(株)への発注が承認された。

4. 愛知県医師会治験審査会委員の委嘱について

樋口理事より説明され、承認された。

5. 中部医師協同組合連合会役員(監事)候補者の推薦について

細川理事より説明され、引き続き、中村勝己弁護士が推薦が承認された。

6. 愛知県医師会協同組合連合会役員(理事・監事)候補者の推薦について

細川理事より説明され、理事候補者として、本会の柵木会長・城副会長・大輪理事、監事候補者として、服部千鶴弁護士を推薦することが承認された。

なお、私(細川理事)は、名古屋市医師会協同組から推薦されていると説明された。

—協議事項—

7. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、名古屋市医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

8. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、名古屋市医師会より申請があった会費減免申請が承認された。

9. 愛知県医師会参与の委嘱について

樫尾理事より説明され、資料のとおり7名が承認された。

10. その他

(1)平成28年度の事業計画

樫尾理事より、既に理事会承認を受け、代議員会にも報告済みであるが、新任の役員の方を含め、改めてご参考としていただきたいと説明された。

(2)事務局職員配席図

樫尾理事より、資料に沿って説明された。

(3)平成28年度公益社団法人愛知県医師会諸会議日程について

樫尾理事より、資料に沿って説明された。

柵木会長より、日医代議員と本会役員との合同協議会については、内容により流会となる可能性もあると発言された。

—報告事項—

【本会関係会議について】

1. 日本医師会理事会報告〔6/21(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

山本(續)日本医師会理事より、6月21日開催の理事打合会 1.「厚生労働省人事異動(課長級)について」 2.「誕生日特別診察の提案について」が報告された。

1.については、女性の進出が目立ってきており、詳細については既に周知済みのことであるので割愛させていただくと説明された。2.については、男女共同参画の担当理事として、私(山本(續)日本医師会理事)が提案した議題である。大きな病院の神経学的検査では、事細かな診察がされていないことを実感し、患者のニーズに沿った診察ができるよう、特別な日を設定してはいかがかと提案した。今村副会長より、かかりつけ医の指導の折りに併せてお願いすることを考えていると返答されたと説明された。

また、2年間の任期を終えるにあたり、日本医師会の活動については全く無知であったが、非常に様々なことに真摯に取り組んでいることを痛感し、大学で学生に周知徹底していくことの必要性を感じたと共に、大いに勉強する機会を与えていただけたと謝辞を述べられた。

2. 第3回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔6/20(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、5月25日(水)に開催された、愛知県医療審議会医療体制部会の内容説明をされたと報告された。また、名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンターと愛知県医師会が共同で行うデータ解析事業については、59病院に依頼していたが、50以上の病院より提出されていると報告された。

3. 保険医協会との懇談会〔6/14(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会より、医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治問題をめぐる動向、税問題について、本会より、第9回医業税制検討委員会、消費税問題、社会保障改革、医療従事者養成課程の一部共通化に関して資料の解説及び意見交換を行ったと説明された。

4. 学校保健部会学校健診委員会〔6/14(火)〕について

(6階研修室)

額額理事より、第32回学校保健健診懇談会の定例報告及び特別講演について検討した。また、平成29年度に愛知県が担当となる、「第50回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会」について、開催候補日、開催場所、実行委員会、総会プログラム等の大枠について検討を行ったと説明された。

5. 医療安全対策委員会〔6/14(火)〕について

(9 階大講堂)

森理事より、平成 28 年 6 月分委員会提出案件、17 件(新規 14 件、解決 3 件)について検討し、今回、①小児の酸素テントに消毒液を入れてしまったという案件。②脳梗塞リハビリ中、シルバーカーで転倒し、脳挫傷を発症したという案件。③認知症の通所で、トイレ介助を拒否され、トイレ内で転倒し、腰痛圧迫骨折したという 3 件の案件について説明された。柵木会長より、県医師会では医療事故調の件数、相談案件等について認識しているかを質問され、細川理事より、愛知県医師会は代表支援団体にはなっているが、全て報告が来るわけではない。支援センターに問い合わせても埒があかず、把握できていないのが現状である。他府県も同様であるので、把握できるようなシステム作りができるよう、日医にも働きかけていきたいと説明された。

柵木会長より、愛知県内での事例を把握できるように、検討していただきたいと発言された。

6. 病院の認知症対応力向上事業第 2 回認知症対応病院実地指導企画支援会議

〔6/20(月)〕について

(501 会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修について、ファシリテーターの最終調整を行い、認知症対応病院実地指導について、指導病院の最終決定は理事に一任いただいたと報告された。今年度も事前説明会を開催することとなり、日程を調整した。また、次回会議の際に、県警運転免許課にご出席いただき、改正道路交通法についてお話いただくこととなった。愛知県薬剤師会長からの研修会への講師派遣依頼について協議し、2 名推薦することとなったと説明された。今年度より、認知症対応力向上研修については、名古屋市は名古屋市の予算で独自の開催となる。周知は、尾張地区、三河地区のみ、会場も愛知県医師会館、尾張地区、三河地区各 1 回の年 3 回の開催となると説明された。柵木会長より、同様の内容の研修会であるので、今後、行政、杉田名古屋市長も含め、検討していただきたいと発言された。

7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、本会主催の講習会・研修会等は資料により報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	6/15(水)	産業医研修会(職場巡視)	28 名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

8. 愛知県地域医療支援センター運営委員会初期臨床研修部会〔6/16(木)〕について (愛知県主催：愛知県庁)

横井副会長より、初期臨床研修医の愛知県枠(実績評価 68、特性評価 24、特例 1)等について説明された。横井副会長より、伊藤(健)理事に補足を依頼され、伊藤(健)理事より、愛知県枠については、厚生労働省より数を決められてくる。全体の数字の中の様々な指数を県独自で調整可能な数として指定し、引き続き研修できることを前提に振り分けており、愛知県は 93 名であったと説明された。現在、2ヶ所の病院で2年連続研修医が不在の状況になっており、国からはゼロ査定されたが、愛知県としては、1年猶予することとなった。異動等で研修を継続できない者については、受け入れ先が研修可能な施設であれば問題ないが、そうでない場合も鑑み、この部会を利用し了承を得たと説明された。

9. 愛知県広域予防接種事業調整会議〔6/20(月)〕について (愛知県主催：9階大講堂)

吉田理事より、10月1日より開始されるB型肝炎ワクチンの定期接種化にあたり、愛知県広域予防接種事業へ本ワクチンを追加するため、愛知県広域予防接種事業に係る運営要領の改正が承認されたと報告された。また、ワクチンの供給、摂取量等、B型肝炎ワクチンの問題点について説明された。特に問題となるのは、本年4月生まれの児の接種スケジュールが非常にタイトになることである。接種機会が失われないよう市町村へ連絡票の発行を速やかに行う等、円滑な対応を依頼したと説明された。前担当の伊藤議長より、予防接種法の補償対象から外れてしまう可能性もあるため、厚労省に対し改善していただくよう申し入れたが、各市町村で対応していくというスタンスであった。岡崎市、豊橋市、豊田市は行政が多少融通することが可能となったが、他の市町村については難しい様子であると説明された。

10. 第1回東三河地域産業保健センター運営協議会〔6/15(水)〕について (東三河地域産業保健センター主催：豊橋商工会議所)

西山理事より、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画について説明された。活動報告については、職場巡視11件、事業所訪問52件であった。また、話題提供として、安衛法の定める安全衛生管理体制について50名未満の事業所においては、従来努力義務であったが、人を決め(専任の必要はない)、安全衛生管理者を推薦し、基準監督署に報告することとなった。その他、産業歯科医の協議会委員から虫歯菌と脳出血の関連についての話題提供があったと説明された。

11. 愛知県精神保健福祉協会平成28年度理事会〔6/16(木)〕について (愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

西山理事より、平成27年度事業報告及び収支決算報告について、平成28年度事

業計画及び収支予算案については、平成 27 年度と同じであると説明された。
また、平成 27 年度精神保健福祉基金事業報告については、主として精神障害者を対象とするグループホーム等に運営事業、整備事業を貸し出すが、この 3 年間はゼロ件であったと報告された。これらのことから、平成 28 年度事業計画については、奨学金の貸与制から給付制にするなど、精神福祉に基金の全てを支出し、いずれ会そのものを廃止する方向であるようだと説明された。
柵木会長より、今後、出席することに疑義の生じるような会についての見直しを理事会の協議で検討し、精査する必要があると発言された。

1 2. 平成 28 年度第 1 回被害者支援活動推進検討会〔6/20(月)〕について (愛知県被害者支援連絡協議会主催：名古屋市役所東庁舎)

細川理事より、内閣府にあった協議会が、今回より警察庁に移管された。年 3 回開催され、40 団体が参加される会議の 1 回目となる。
支援金として年間 3 億円程度準備してあるが、実際は使用されていないため、奨学金事業については、貸与制から給付制に、海外での犯罪被害者についても支給額等の見直しをすることとなり、被害者に対しての支援活動を推進していくと説明された。

【その他事項について】

1 3. その他

- ・柵木会長より、次回、次々回の話題提供で、理事者の抱負及び方針について発表していただくことが伝えられた。
- ・新役員の林理事、浅井理事、野口監事、羽生田理事よりご挨拶をいただいた。

—話題提供—

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年6月23日